



# 豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第133号 R7. 2. 27

## 令和6年度 豊能町児童会・生徒会交流会 -オンライン開催-

1月21日の16時から町内各小中学校児童会・生徒会の代表者による「児童会・生徒会交流会」が、オンライン（ZOOM）で開催されました。

はじめに、それぞれの学校が「児童会・生徒会活動の紹介」をしました。パワーポイントを使用しながら、各校の取組みをわかりやすく説明しました。また、東能勢中学校の生徒会は、11月に行われた大阪府中学校生徒会サミットの報告もしました。

その後、「学校に校則は必要？～自分たちのルールは自分たちでつくる～」をテーマに、小学生と中学生で交流しました。司会を務めた中学生が上手に小学生にも質問を投げかけ、「ルールがない中でみんなが安心して過ごせるならそれが理想だけど、安全面を考えると最低限のルールは必要だと思う。」と小学生が発表したり、「今ある学校のルールをみんなで守っていくことが大切だと思う。」と中学生が発表したりするなど、活発に意見交流が行われました。さらに、話は校則だけにとどまらず、「いじめをしないというルールを作ってみてはどうか。」や「学校に来にくい人のことも考えて、行ってみたいと思えるイベントを企画したい。」というように、話が展開していきました。

令和8年度には義務教育学校が開校します。小学生と中学生と一緒に生活する新しい学校においても、児童会や生徒会が主体的に活動することで、みんなが安心して楽しい学校生活を送ることができるのではないかと思います。今回のように豊能町の子どもたちが交流できる機会を今後も大事にしていきます。

### 参加した児童生徒の感想

- ・思ったより緊張せずに言えた。中学生と話す機会はあまりないので、よかった。(小学生)
- ・学校ごとに色々な意見があり、その意見を聞く機会を与えていただき、とても勉強になりました。(小学生)
- ・色んな学校の活動や考えが知れて、共有したことを私の学校にも生かそうと思いました。(中学生)



オンライン上の参加者の皆さん

## 感動を言葉にそして手紙にこめて

1月30日豊能町の小学4年生が光風台小学校に集まり、(株)ガンバ大阪×豊能地区郵便局「お手紙・サッカー教室」が開催されました。

まず、はじめにサッカー教室を行いました。ガンバ大阪のコーチから、体の動かし方を教わりました。ボールを使った遊びを通して、ボールの扱い方を教えていただいた後は、チームにわかれてゲームを行いました。1月の体育館が熱気で包まれ、歓声や声援がひびきわたりました。ゲーム終了後には、児童が考えた質問にも答えていただき、「夢をかなえるためにどのような努力をしたのか」など、今後の生き方を考える時、勇気をいただけるようなお話を聞くこともできました。

心も体もぼかぼかした後は、郵便局の方から手紙の書き方を教わり、コーチへお礼の手紙を書くことができました。感謝の気持ちを込めた手紙は、すぐに封をして切手を貼り、校舎内に出現したポストに投函しました。メールやライン等でのやり取りが多くなった中、ポストへの投函は新鮮だったようで、「かわいい。」「すごい。」と嬉しそうにしていました。子どもたちの心のこもった手紙は、コーチの心も温めてくれたことでしょう。



4校まじって、4つのチーム



コーチの技をみて歓声！



突然現れたポスト！



感動が冷めないうちに、郵便局の方に手紙の書き方を教えていただき真剣にお手紙を書きました。

